(3)事業活動収支当初予算書

2023年4月 1日から
2024年3月31日まで

(単位:円)

区分 / 科目			2021年度 決算額	2022年度 補正予算額	2023年度 当初予算額	差異(当初-補正)	構成率
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	5,109,592,400	5,020,262,000	4,993,477,000	△26,785,000	70.6%
		手数料	116,679,059	114,631,000	113,931,000	△700,000	1.6%
		寄付金	32,871,417	49,463,000	44,346,000	△5,117,000	0.6%
		経常費等補助金	1,460,164,531	1,452,654,000	1,434,277,000	△18,377,000	20.3%
		付随事業収入	115,198,814	91,612,000	114,989,000	23,377,000	1.6%
		雑収入	202,906,059	191,917,000	136,434,000	△55,483,000	1.9%
		教育活動収入計	7,037,412,280	6,920,539,000	6,837,454,000	△83,085,000	96.7%
	事業活動支出の部	人件費	4,554,482,283	4,541,851,000	4,558,119,000	16,268,000	64.5%
		(内退職金関係)	(253,672,737)	(225,851,000)	(164,006,000)	(△61,845,000)	(2.3%)
		教育研究経費	2,072,435,467	2,163,636,000	2,194,233,000	30,597,000	31.0%
		(内減価償却額)	(521,719,857)	(531,895,000)	(526,428,000)	(△5,467,000)	(7.4%)
		管理経費	456,477,220	505,908,000	519,759,000	13,851,000	7.4%
		(内減価償却額)	(22,085,619)	(20,917,000)	(24,687,000)	(3,770,000)	(0.3%)
		徴収不能額等	6,598,000	7,103,000	7,100,000	△3,000	0.1%
		法人費繰出金	0	0	0	0	0.0%
		教育活動支出計	7,089,992,970	7,218,498,000	7,279,211,000	60,713,000	103.0%
	教育活動収支差額		△52,580,690	△297,959,000	△441,757,000	△143,798,000	△6.2%
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	241,355,989	231,833,000	231,303,000	△530,000	3.3%
		その他の教育活動外収入	0	34,830,000	0	△34,830,000	0.0%
		教育活動外収入計	241,355,989	266,663,000	231,303,000	△35,360,000	3.3%
	支出	借入金等利息	7,063,694	6,322,000	5,619,000	△703,000	0.1%
		その他の教育活動外支出	0	4,000	0	△4,000	0.0%
		教育活動外支出計	7,063,694	6,326,000	5,619,000	△707,000	0.1%
	教育活動外収支差額		234,292,295	260,337,000	225,684,000	△34,653,000	3.2%
経常収支差額			181,711,605	△37,622,000	△216,073,000	△178,451,000	△3.1%
特別収支	収入	資産売却差額	2,100,000	0	0	0	0.0%
		その他の特別収入	35,883,344	51,489,000	15,398,000	△36,091,000	0.2%
		特別収入計	37,983,344	51,489,000	15,398,000	△36,091,000	0.2%
	支出	資産処分差額	26,919,546	35,182,000	24,429,000	△10,753,000	0.3%
		その他の特別支出	1,306,082	1,137,000	0	△1,137,000	0.0%
		特別支出計	28,225,628	36,319,000	24,429,000	△11,890,000	0.3%
	特別収支差額		9,757,716	15,170,000	△9,031,000	△24,201,000	△0.1%
〔予備費〕			0	13,000,000	45,805,000	32,805,000	0.6%
基本金組入前当年度収支差額			191,469,321	△35,452,000	△270,909,000	△235,457,000	△3.8%
基本金組入額合計			△287,593,367	△353,959,000	△189,601,000	164,358,000	△2.7%
当年度収支差額			△96,124,046	△389,411,000	△460,510,000	△71,099,000	△6.5%
前年度繰越収支差額			△2,666,404,436	△2,707,640,285	△3,097,051,285	△389,411,000	△43.8%
基本金取崩額			54,888,197	0	0	0	0.0%
翌年度繰越収支差額			△2,707,640,285	△3,097,051,285	△3,557,561,285	△460,510,000	△50.3%
【参考】							
事業活動収入計			7,316,751,613	7,238,691,000	7,084,155,000	△154,536,000	100.2%
事業活動支出計			7,125,282,292	7,274,143,000	7,355,064,000	80,921,000	104.1%

※構成率は、経常収入(教育活動収入+教育活動外収入)に対する割合である。

【2023年度当初予算の概要について】

2022年度補正予算との比較

≪経常収入118,445千円減≫

・学生生徒等納付金は、学生生徒数が女子中高と余市高校で増加、大学･短期大学部と附属高校で減少した結果、学園全体で26,785千円の減となった。

・寄付金は、大学・短期大学部で2022年度の周年事業寄付の分を減額したことなどにより、5,117千円の減となった。

・補助金は、大学・短期大学部の経常費等補助金で5,723千円の増となったが、2022年度に中等教育部門で計上した物価高騰支援を減じたほか、附属高校で生徒数の減少によって管理運営費補助金の減額を見込んだことなどにより18,377千円の減となった。

・付随事業収入は、女子中高で寮生が増加したほか、余市高校が2023年度から寮の運営を開始することによる収入を計上し、23,377千円の増となった。

・雑収入は、退職交付金の52,203千円の減などにより、55,483千円の減となった。

・その他の教育活動外収入は、2022年度に計上した米ドル建債券の償還時為替差益の34,830千円を減じたことにより、35,360千円の減となった。

≪経常支出60,006千円増≫

・人件費は、退職金関係で61,845千円減となったが、教職員の定期昇給や復職等により、全体で16,268千円の増となった。

・経費は、大学・短期大学部で学科再編に係る経費等で38,877千円の減となったが、学園全体の光熱水費が22,282千円増したほか、大学・短期大学部のB館外壁タイル補修に係る修繕費で35,200千円、余市高校の寮の運営に係る　経費で15,201千円を計上したことなどにより、44,448千円の増となった。

≪経常収支差額216,073千円の支出超過…補正予算から178,451千円悪化≫

　経常収支は、当初予算では7年連続で支出超過となった。2021年度決算は中等教育部門が教育活動収支の支出超過を計上したが、大学・短期大学部の経費が新型コロナウイルスの影響で大幅に抑制されたことによって、経常収支は収入超過となった。しかし、2022年度補正予算は、学園の財政規模のおよそ70%を占める大学・短期大学部の黒字幅が大幅に縮小した影響で経常収支が支出超過となった。2023年度当初予算は全ての学校で教育活動収支が支出超過となり、経常収支の支出超過が拡大した。学園全体の収支の悪化は、これまで堅調に推移してきた大学・短期大学部の学生数の減少による収入減と人件費比率の高止まりによるものである。収支バランスの改善のために、入学者数を安定的に確保することと人件費の見直しを早急に進めなければならない。

特別収入は、附属高校の周年事業寄付の分が減、特別支出は、大学・短期大学部のLED工事や附属高校の総合グラウンド整備工事に係る資産処分差額等が減となり、特別収支差額は9,031千円の支出超過となった。

予備費は、45,805千円を計上した。

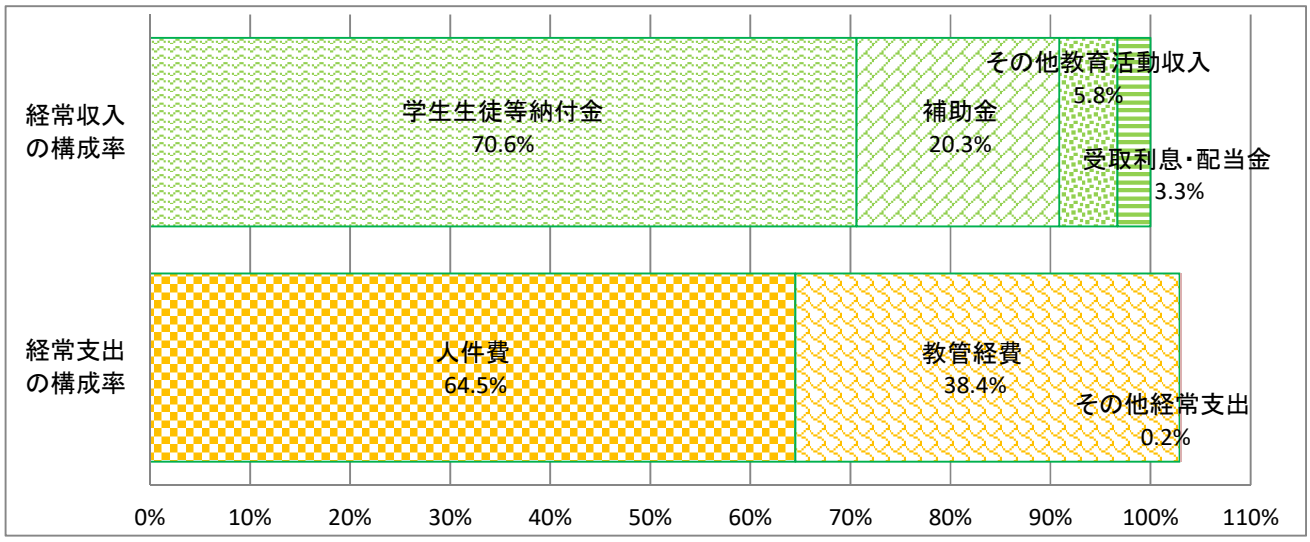
基本金組入前当年度収支差額は、補正予算から235,457千円悪化し、270,909千円の支出超過を計上した。

基本金組入額は、189,601千円を計上した(固定資産の増加分50,206千円、未組入からの組入139,195千円、奨学基金への組入200千円)。

以上の結果、当年度収支差額は補正予算から71,099千円悪化し、460,510千円の支出超過を計上した。

※中長期財政計画：2030年度の達成目標【経常収支差額比率5%以上、人件費比率56%以下】

2023年度当初予算　経常収支差額比率・・・△3.1%（目標達成に必要な改善額569,511千円）

人件費比率・・・64.5%（目標達成に必要な改善額599,615千円）

【経常収支のグラフ(経常収支＝教育活動収支+教育活動外収支)】　　経常収入＝70.7億